

生石高原自然観察会(バスツアー)のご案内

自然と文化科 観察委員会

生石高原は和歌山県の紀北と紀中のほぼ中間に有り、東西（高野山～海南市方面）に連なる長峰山脈の一角にある。その南側には清流の有田川が流れている。生石が峰（標高約870m）からは360度の眺望で、天気良ければ、遠く和泉山脈や高野山・大峰山系などが眺められる。植生も豊かで四季折々の草花に彩られ、特に秋のススキの大草原は有名である。

1. 開催日：令和元年11月8日（金）

2. 集合場所：時間：梅田「ダイワハウス前」午前7時50分（午前8時出発）

大型バス2台 3・4班は2号車 1・2班は1号車

リーダー 1班 上山 2班 長尾 3班 松川 4班 笹井（全体）

3. 行程

* バスツアーの為、天候に係わらず、生石高原「山の家おいし」迄は行く。

梅田～紀ノ川SA（休憩）～有田IT～生石高原第2駐車場～「山の家おいし」トイレ後、全体挨拶・ガイドの紹介⇒班別で出発（4・3・2・1班の順）

《雨天以外の場合（予定）》

「山の家おいし」～西の丘～笠石～火上げ岩（付近で昼食）～四叉路～小峰～生石が峰（山頂）～榎の木～まき道～四叉路～「山の家おいし」（ガイドへのお礼挨拶）～生石高原第2駐車場～阪和道岸和田SA～梅田着（17時30分頃） 歩行距離 約3.5km

《雨天の場合（予定）》

「山の家おいし」着後、ガイドと打合せて予定コースを短縮変更の検討。雨天の状況にもよるが、短縮コースの予定

なお、観察終了が13時30分頃迄の場合は帰路コースとして「和歌山城見学予定」約1,5時間

4. 持参品：昼食、飲料、雨具、図鑑、ストックなど

5. 注意事項

- ・寒さ対策の服装（有田郡有田町の11月上旬の平均気温 約13℃）
- ・植物採取は禁止。絶滅危惧種も有り情報を流布しないこと。
- ・むやみにススキなどの草原に入らないこと。
- ・生石が峰から榎の木への道は少し急な下り坂の箇所が有り滑りやすいので注意。

6. 留意事項

- ・ガイドの人数は現在7名、各班に1～2名（各班の先頭と中間位置に来て頂く予定）
コース案内や観察などはガイドの支持に従いますので、了解お願い致します。
- ・昼食：雨天以外の場合は「火上げ岩付近」、雨天の場合は全員バス中の予定
「山の家おいし」でも食事は出来るが、極力弁当を持参して下さい。

以上